

メッセージアウトライン

日付	2021年10月24日
単元	捕囚と帰還
テーマ	罪は人を不自由にする
タイトル	国外追放
テキスト	II列王記17:1-23、25:1-21、エレミヤ21:1-10
参照箇所	II歴代誌36章
暗唱聖句	ローマ6:23

導入	キミは叱られてお家を追い出されたり、部屋から追い出されたりしたことはない？もしそうなったらどんな気持ちになるかな～？北イスラエルも南ユダもイスラエル人たち、実は自分の住んでいる国から追い出されちゃうんだ！なんで～？
----	---

I	北イスラエル王国はアッシリヤに滅ぼされてしまいました A. イスラエル人は偶像を拝むことをやめませんでした B. 神さまは預言者を通してイスラエル人に何度も立ち返るように警告しました C. 北イスラエル王国は攻めてきたアッシリヤによって滅ぼされてしまいました
---	--



II	南ユダ王国にもバビロンが攻めてきました A. バビロンの王ネブカデネザルはエルサレムを包囲しました B. 神さまはエレミヤを通して南ユダ王国は滅びると語られました C. バビロンの兵士たちによってエルサレムの城壁は取り壊されてしまいました
----	--



III	南ユダ王国はバビロンに滅ぼされてしまいました A. ゼデキヤ王はバビロンに捕らえられてしまいました B. 神殿にあった礼拝の道具や宝物はすべて持っていかれてしまいました C. 残った人々は遠いバビロンの国に連れていかれることになりました
-----	---



結論	神さまの前に罪を犯して生きると私たちは不自由になります
----	-----------------------------

適用	神さまを無視して偶像礼拝の罪を犯し続けた結果、イスラエルの人たちは本当の神様に戻れなくなってしまいました。そして、ついに国は滅び他の国に捕らえ移されてしまいました。実は神さまを無視して生きることはとても「不自由」なこと。きみは神さまに罪を犯しているために、苦しかったり、不安だったり、やめられなくなったりしていることはないかな？キミの心や行いが「不自由」になっていることはない？
----	---

備考	
----	--

「かみさまのまえにつみをおかしていきるとわたしたちはふじゆうになります」

